



住所 〒547-0022 大阪市平野区瓜破東 2-5-78

連絡先 ☎ 06-6708-0108 📠 06-6799-0359

校長 新井 寿栄

開校 昭和 46 年

URL <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e751734>

校訓

「自ら学ぶ子」

教育目標

「心豊かで、たくましく生きる子」の育成

学校教育の重点(めざす子ども像)

- ☆考えて行動する子
- ☆思いやりのある子
- ☆命を大切にする子

教育方針

「生きる力」をはぐくむ教育活動を推進する

運営に関する計画

【概要】 子どもが安心して成長できる安全な社会(学校園・家庭・地域)の実現
心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上

【中期目標】

【安全・安心な教育の推進】

- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を、90%以上にする。
- 令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、92%以上にする。
- 令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分にはよいところがあると思いますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を、令和3年度より10%増加させる。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和7年度の小学校学力経年調査の平均正答率(平均点)7割以下の児童を、いずれの学年も令和3年度より10ポイント減少させる。
- 令和7年度の小学校学力経年調査・校内調査の「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を、35%以上にする。
- 小学校経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を80%以上にする。
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計点の対全国比の割合を、令和3年度より10ポイント向上させる。
※全国平均を1とした時の割合
- 令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」の項目について、最も肯定的に答える児童の割合を85%以上にする。

【年度目標】

【安全・安心な教育の推進】

全市共通目標(小・中学校)

- 小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を、90%以上にする。
- 年度末の校内調査において、不登校児童の在籍比率を前年度より減少させる。
- 年度末の校内調査において、前年度不登校児童の改善の割合を増加させる。
- 小学校学力経年調査・学校生活アンケートの「学校のきまり(規則)を守っていますか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を、85%以上にする
- 小学校学力経年調査・学校生活アンケートの「自分にはよいところがあると思いますか」に対して、肯定的に答える児童の割合を、78%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

全市共通目標(小・中学校)

- 小学校学力経年調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を33%以上にする。
- 小学校学力経年調査における国語および算数の平均正答率の対全国比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.05ポイント向上させる。
- 小学校経年調査における「外国語(英語)の勉強は好きですか」に対して、肯定的に回答する児童の割合を70%以上にする。
- 小学校学力経年調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を75%以上にする。
- 小学校学力経年調査・学校生活アンケートの「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか」に対して、最も肯定的に回答する児童の割合を、32%以上にする
- 小学校学力経年調査・学校生活アンケートの「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」と回答する児童の割合を、65%以上にする

校長先生からのメッセージ

本校では〈㊦たえ ㊧そうを ㊨ろがれ ㊩ッツで〜子どもも大人もチームうりひが〜〉を合言葉に、今年度から研究主題を「一人ひとりが自主的、実践的な活動に取り組む特別活動の創造〜かがやけ!みんなが主人公〜」とし、【特別活動】の研究に取り組んでいます。学級活動では、活発な話し合い活動が行われており、そこで身につけた力を他教科・領域に活かせるようになってきています。また、児童会活動では、たてわり班での活動を中心とした異年齢交流により、人を思いやるやさしい心が育っています。4年生から始まるクラブ活動では、異年齢集団で協力して活動するよさを味わっています。また、同じく4年生から始まる委員会活動では、学校全体のために意欲的に活動しようとする姿が見られます。児童のウェルビーイングのために、教職員一同頑張っています。 校長 新井 寿栄

R5 年度「全国学力・学習状況調査」

国語	算数	
60	53	平均正答率 (%)

●結果と概要／

本校の令和4年度結果と比較すると、国語科の平均正答率の対全国比は0.87ポイントから0.89ポイントに向上、対全国差は-8.6ポイントから-7.2ポイントに上がった。児童質問紙調査においては、「自分には、よいところがあると思いますか」の肯定的回答が63.4ポイントから75ポイントと大きく向上している。

●取組の成果と課題／

「国語」児童質問紙調査「国語の授業の内容はよくわかる」の肯定的回答は94.4%「国語の授業で、言葉には相手との好ましい関係と作る働きがあることについて学んでいる」の肯定的回答は、97.2%と非常に高い結果が出ている。令和4年度本校の課題であった「読むこと」は、学校全体で読書活動の取組を続けてきた結果、対全国差が-15.4ポイントから-6.4ポイントと向上した。

「算数」児童質問紙調査「算数の勉強は大切だ」の肯定的回答は91.7%「算数の授業で学習したことは、将来社会に出たときに役立つ」の肯定的回答は97.2%と非常に高い結果が出ている。しかしながら「算数の授業の内容はよくわかる」の肯定的回答は83.3%となっている。これが大阪市平均より9ポイント、全国平均を9.5ポイント低い結果となっている点に本校の課題がみられる。

R5 年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

	握力 (kg)	上体起こし (回)	長座体前屈 (cm)	反復横とび (回)	20mシャトルラン (回)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ボール投げ (m)	合計 得点 (点)
男子	17.05	19.00	29.25	40.95	46.25	8.97	152.70	21.70	52.95
女子	18.23	17.50	34.81	40.15	41.64	9.12	151.72	15.50	58.38

●結果と概要／

測定項目8項目中、男子は5項目が全国・大阪市の結果を上回り、2項目が大阪市の結果を上回った。女子は6項目が全国・大阪市の結果を上回った。また体力合計点は、男女ともに全国・大阪市の結果を上回った。

児童質問紙「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか」の項目においては、肯定的回答が男子100%、女子88.5%という結果であり、いずれも全国・大阪市の結果を上回った。また、「あなたにとって運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツは大切なものですか」の項目においては、肯定的回答が男子は100%で全国・大阪市の結果を上回った。一方、女子は80.8%で全国・大阪市の結果を下回った。

●取組の成果と課題／

この1年、WithコロナからAfterコロナとなり、徐々に学校における運動の制限が解除されてきた。それに伴い、本校でも休み時間に運動場や中庭で遊ぶ児童の姿が増加してきた。また、教職員も休み時間は積極的に運動場や中庭に出て児童とともに遊ぶことで、楽しみながら体力増進を図るソフト面での環境整備に努めてきた。さらにハード面では、限られた予算を最大限活用し、本校の課題の一つであったソフトボール投げを強化するために、フォームマスターを導入したり、様々な運動場面でタイムを意識できるようトレーニングタイマーを整備したりした。

また、「ぴよんぴよんタイム（なわとび）」や「らんらんタイム（かけあし）」をはじめ、楽しみながら体力増進できるよう【うちチャレ】（瓜破東小児童チャレンジ）を進めている。

学校の特徴

学校経営方針のもと、「チーム瓜破東」として、全教職員で組織的に教育活動に取り組んでいます。保護者、地域の方々をはじめ、児童にかかわる全ての皆さまが、児童一人ひとりの成長のために協力してくださっています。

読書活動の充実

- ◆基礎学力の確かな土台を築くために
- 計画的な読書活動



- ・読書計画の作成
- ・朝の読書活動
- ・読書意欲の喚起（読書ノート、読書の木等）
- ※本校は主幹学校司書配置校です。

あいさつの励行

- ◆豊かな社会性を身につけるために
- 学習・生活規律の確立
- ・徹底した「あいさつ」指導



- 登下校（地域・校内）-
- 授業の始まりと終わり-
- ていねいな言葉づかい-

たてわり活動の充実

- ◆心豊かな、思いやりの心を育てるために
- 年間を通じたたてわり班による活動の実施



- ・隔週の集会活動
- ・全校遠足でのたてわり活動
- ・ペア学年交流の工夫

地域との交流

- ◆豊かな社会性を身につけるために
- 地域の畑で作った、お芋やだいこんの収穫を手伝わせてもらいます。



放課後ステップアップ

- ◆基礎学力の確かな土台を築くために
- 一人学びの場の提供



ぴよんぴよんタイム（なわとび週間）

- ◆豊かな社会性を身につけるために
- 体力づくり

